

福津防災 備えあれば 憂いなし!

もしも大きな地震が起きたら・・・あなたや家族は大丈夫ですか。発生時間が夜中や通勤中だった場合はどう行動しますか。

被害を減らすためには、災害を正しく理解し、備えることが大切です。

新しい防災マップを携帯しよう

先日、防災マップを改訂し、各家庭に配布しましたが、防災マップの情報をスマホで閲覧できるサイト集「防災すまっぼん!」について紹介します。

防災マップは、市公式ホームページにも掲載していますが「防災すまっぼん!」のアイコンをスマホの画面上に表示するように「防災すまっぼん!」上で設定しておく、見たいときにはいつでも簡単に見ることができます。いざというときに防災情報が得やすくなります。

また、公開型GIS「福津市地図サービス」にもリンクしていますので、市内の気になる場所の情報を拡大して見ることができます。

さらに、パスワードや個人情報の登録が不要なので、気軽に使用できます。

右のQRコードから、「防災すまっぼん!」に登録し、防災マップを持ち歩きましょう。



問い合わせ 市防災安全課 ☎43・8107

消費生活相談

このコーナーでは悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

相談事例 ▶ スマホの高額通信料金に注意!

スマホの通信料金の請求額が先月より2万円くらい多かったので、携帯電話会社に確認しました。すると、海外の国と通話していた履歴があると云われましたが、全く覚えがありません。

アドバイス ▶ 不審なSMSは無視か削除!

全く覚えのない海外の国との通信料金を請求されたという相談が、全国的に増えています。スマホに届いた不審なSMS（ショートメッセージサービス）などに記載されたURLをタップすることで国際電話につながり、通信料金が高額になることがあります。また、登録IDやパスワードを入力させ、クレジットカード情報を得るフィッシング詐欺に遭う可能性もあります。まずは不審なアプリがインストールされていないか確認しましょう。また、不審なURLは無視するか削除しましょう。

問い合わせ 市消費生活相談窓口 ☎43・8106（毎週月曜・水曜・金曜日の午前9時～午後4時）
※県消費生活センター ☎092・632・0999 でも、随時相談を受け付けています



▲発表は体育館で2年生全員を前に行われました

発表テーマ一覧

- ① 共育 「子どもと高齢者の共育」
- ② 地域自治 「やりがいをもって自治会に入ってもらうためには」
- ③ 健康 「身近にできる健康法ってなんだろう？」
- ④ 安全安心 「福津市の交通事故を減らすには」
- ⑤ 環境保全 A「海ゴミを減らすための活動」B「どうすれば街を綺麗にできるのか」C「福津市の絶滅危惧種を絶滅させないために(ヤマトドジョウ)」
- ⑥ 地域産業 「子どもたちの魚嫌いを克服して漁業に興味を持ってもらおう」
- ⑦ 観光振興 A「福津市の観光客を増やすために私たちができることは？」B「福津市に幅広い年代の観光客を増やすためには」C「どうすれば福間海岸を有名な観光スポットにできるか」

みんなで取り組もう 幸せのまちづくり

このコーナーでは、持続可能で、誰もが幸せなまちづくりの実現に役立つ情報を掲載しています。

問い合わせ 市経営戦略課 ☎43・8121



光陵高校で「地域探究」の発表会が行われました

光陵高校の2年生が「総合的な探究の時間」の中で福津市の現状と課題を分析し、解決策を提案する「福津市まちづくり探究」に取り組みました。生徒は福津市の「まちづくり基本構想」に沿った7つのテーマ①共育②地域自治③健康④安全安心⑤環境保全⑥地域産業⑦観光振興の中から自分の興味のあるテーマを選択し、少人数のグループを作成。市内のさまざまな団体へのヒアリングやアンケート調査、フィールドワークなどによって、仮説の裏付けや解決策の考案を1年間かけて行いました。3学期には探究した内容をスライドにまとめ、各テーマの代表グループが2月27日に、生徒や市長、市職員などの前で発表しました。発表では、調査に基づいたデータや高校生の柔軟な発想力によるオリジナルの解決策、利点や欠点の検討など充実した内容がスライドに分かりやすくまとめられていました。

ウミガメ保護のための 自粛期間が始まります

6月1日から10月31日までウミガメが市内の海岸で産卵、ふ化する可能性が高い時期です。市では、ウミガメが安心して産卵し、ふ化できる環境づくりのために、砂浜での皆さんの活動を制限する、自粛期間を設けています。皆さんのご協力をお願いします。



▲福津市でふ化した子ガメ

① 砂浜へ車を乗り入れ なくしてください

車の重みで砂の中の卵が押しつぶされることがあります。また、タイヤの跡に行く手や足が、ふ化したばかりの子ガメが海へ帰れな

② 砂浜を明るくしないでください

車のヘッドライト、花火、たき火、たばこの火などの光があるとウミガメは警戒して砂浜に近付かず、産卵できません。

③ 砂浜で大きな音を立て ないでください

花火、大声などの大きな音が聞こえると、ウミガメは警戒して砂浜に近付かず、産卵できません。

ごみ分別への 協力について

福津市から出るごみは、主に古賀清掃工場（エコロの森）に搬入され、速やかに処理されています。例えば、燃やすごみは収集後に、速やかに焼却炉へ投入していただきます。近年、燃やすごみの中に誤ってたくさん金属類が混入していることがあります。これにより焼却炉の機械



▲焼却炉内から取り除かれた金属の塊

の破損や運転の一時停止などのトラブルが度々発生しています。トラブルが生じた際には焼却炉の復旧作業をするために、焼却炉の温度を下げる必要があります。作業を終え、再度焼却炉を適切な温度まで上げるためには、約260万円もの電気料金や燃料費が必要で、余分な費用が発生してしまいます。電源コードや充電ケーブル、家電製品のリモコン、電池で動く製品は見た目がプラスチックのため、燃やすごみと思いがちですが、通電するために、必ず内部に金属部品があります。これらは「金属混合物」として分別ステーションへ出してください。

環境 掲示板

市ではSDGsの考え方を踏まえた環境保全に取り組んでいます。このコーナーでは、市民の皆さんの生活に身近な、ごみや動物、環境に関するお知らせをします。

問い合わせ 市うみがめ課 ☎62・5019